

令和2年9月市議会 環境経済委員会資料

第110号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

〔文化観光部所管分〕

【目次】	(予算説明書頁)	(資料頁)
令和2年度9月補正予算における新型コロナウイルス感染症対策の基本的な考え方について		1
令和2年度における新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る指定管理者制度導入施設の運営経費への影響と対応について		2～3

[7款 商工費]

7・1・4 観光費

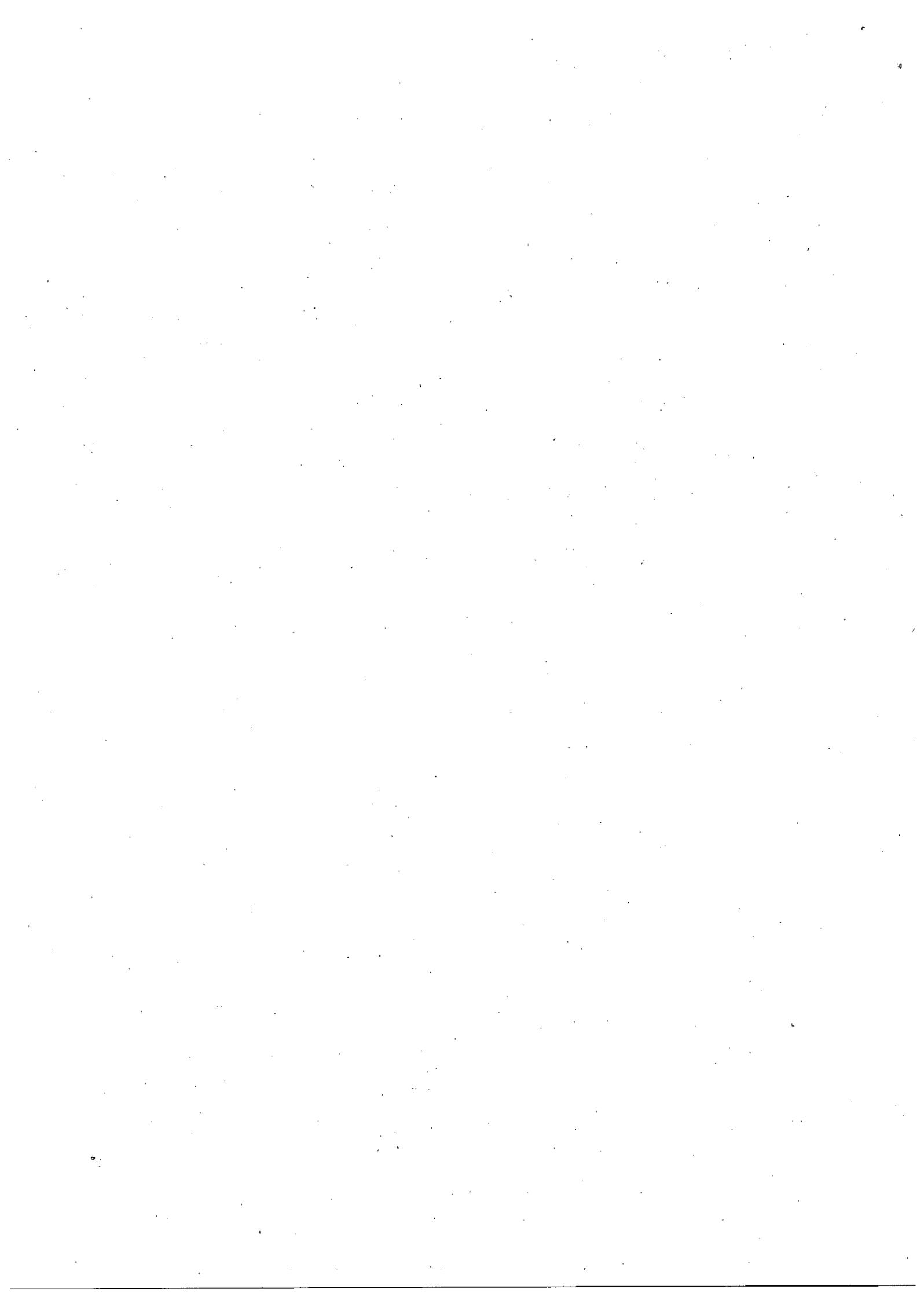
1 観光振興対策費		
1 DMO推進費	38～39	4～8
2 長崎くんち踊り会場運営費	38～39	9
3 「新しい生活様式」対応型イベント開催費補助金	38～39	10～11
2 観光客誘致対策費		
1 お得に泊まって長崎市応援キャンペーン事業費	38～39	12～17
3 イベント共催費負担金		
1 長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金	38～39	18～25
2 長崎帆船まつり事業共催費負担金	38～39	26
3 長崎ペーロン選手権大会共催費負担金	38～39	27
4 観光振興団体負担金・補助金		
1 長崎伝統芸能振興会補助金	38～39	28
5 観光施設管理運営費		
1 出島運営費	38～39	29～30
2 旧香港上海銀行長崎支店記念館運営費	40～41	31～32
3 軍艦島資料館運営費	40～41	33～34
4 長崎歴史文化博物館特別企画展負担金	40～41	35

[10款 教育費]

10・6・3 文化財保護費

1 文化財保護推進費		
1 長崎郷土芸能保存協議会補助金	48～49	36～37

文化観光部  
令和2年9月



令和2年度9月補正予算における  
新型コロナウイルス感染症対策の基本的な考え方について

1 本市独自の緊急経済対策

(1) 感染拡大防止効果の最大化(新しい生活様式の定着)

「新しい生活様式」対応型イベント開催費補助金

(2) 社会経済への影響の最小化(地域経済の活性化)

お得に泊まって長崎市応援キャンペーン事業費

(3) ポストコロナ社会に対応した都市へのレベルアップ

(将来を見据えた社会基盤・経済基盤への投資)

DMO推進費

長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金

(4) 指定管理者への影響額の負担

出島運営費

旧香港上海銀行長崎支店記念館運営費

軍艦島資料館運営費

グラバー園運営費(観光施設事業特別会計)

ロープウェイ事業運営費(観光施設事業特別会計)

2 事業の見直しによる減額

長崎くんち踊り会場運営費

長崎帆船まつり事業共催費負担金

長崎ペーロン選手権大会共催費負担金

長崎伝統芸能振興会補助金

長崎歴史文化博物館特別企画展負担金

長崎郷土芸能保存協議会補助金

令和2年度における新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る  
指定管理者制度導入施設の運営経費への影響と対応について

1 運営経費別の指定管理者制度導入施設（環境経済委員会所管）

運営経費	施設の区分	補正予算計上施設
利用料金	完全利用料金制	グラバー園、長崎ロープウェイ、出島
利用料金及び 指定管理委託料	利用料金併用制	長崎市市民生活プラザ、 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館、長崎市軍艦島資料館、 長崎市野母崎高浜海岸交流施設、長崎市体験の森、 長崎ペンギン水族館及びたちばな漁港有料駐車場、 長崎市植木センター、長崎市伊予島海水浴場交流施設、 長崎市高島ふれあい海岸高島海水浴場及び高島ふれあいキャンプ場、 長崎市高島ふれあい海岸飛島磯釣り公園
指定管理委託料	利用料金非適用	

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止による運営経費への影響

新型コロナウイルス感染症拡大防止（以下「感染症拡大防止」という。）による利用者数、利用料金収入の減少に伴い、利用料金収入を施設の運営経費に充てる施設では、今後、運営経費に不足が生じることが見込まれる。

(1) 利用料金併用制の施設の例

収入	指定管理委託料 50	利用料金 50	
支出	運営経費 100		
↓ 感染症拡大防止の影響			
収入	指定管理委託料 50	利用料金 20	不足 20
支出	運営経費 90 (休館、利用者減による減)		
運営経費が20不足			

(2) 完全利用料金制の施設の例

収入	利用料金 150	(固定納付金) (50)
支出	運営経費 100	
↓ 感染症拡大防止の影響		
収入	利用料金 50	不足 40
支出	運営経費 90	(休館、利用者減による減)
運営経費が40不足、固定納付金の納付が不能		

3 対応方針

公の施設は、市民の福祉を増進する目的をもって、その利用に供するために設けた施設であり、利用者サービスを安定して提供していく必要があることから、不足する施設の運営経費を指定管理者に対して支出する。

なお、支出にあたっては概算払とし、年度末に収支実績を見て精算する。

【不足額の見込み方】

不足額は、感染症拡大防止の①影響を受けない場合の収支と、②影響を受けた令和2年度の収支見込を比較して算定する。

①については、平成29年度～令和元年度の過去3か年の平均とするが、次の場合は異なる取扱いとする。

ア 平成29年度から令和2年度までの間で指定管理者が変更している場合は、同一指定管理者による運営期間のみを対象とする。

イ 過去3か年において、年度途中で指定管理者制度を導入した施設については、適正な平均値を算出するため、1年間に満たない導入年度の収支実績は対象としない。

ウ 令和2年度から指定管理者制度を導入した場合は、過去3か年の収支平均に替えて、導入時の市の積算額により比較する。

(1) 利用料金併用制の施設の例

①影響を受けない場合	収入	指定管理委託料 50	利用料金 50	← 過去3か年の指定管理委託料及び 利用料金の平均
	支出	運営経費 100		
↓ 感染症拡大防止の影響				
②影響を受けた場合	収入	指定管理委託料 50	利用料金 20	← 令和2年度の指定管理委託料及び 利用料金の見込
	支出	運営経費 90 (休館、利用者減による減)		

(算定イメージ)

収入	①影響を受けない場合	$50 + 50 = 100$	➡ 不足額 (A - B)
	②影響を受けた場合	$50 + 20 = 70$	
		→ 収入差額 = ① - ② = 30... A	= 30 - 10 = 20
支出	①影響を受けない場合	100	
	②影響を受けた場合	90	
		→ 支出差額 = ① - ② = 10... B	

(2) 完全利用料金制の施設の例

①影響を受けない場合	収入	利用料金 150	(固定納付金) (50)	← 過去3か年の利用料金の平均
	支出	運営経費 100		
↓ 感染症拡大防止の影響				
②影響を受けた場合	収入	利用料金 50	不足 40	← 令和2年度の利用料金の見込
	支出	運営経費 90 (休館、利用者減による減)		

(算定イメージ)

収入	①影響を受けない場合	150	➡ 収支差額 (A - B)
	②影響を受けた場合	50	
		→ 収入差額 = ① - ② = 100... A	= 100 - 10 = 90
支出	①影響を受けない場合	100	
	②影響を受けた場合	90	
		→ 支出差額 = ① - ② = 10... B	

固定納付金を全額減額  
 $90 - 50 = 40$   
 ↑  
 運営経費の不足額

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
38 } 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	1-1	DMO推進費	千円 22,240

## 1 概要

観光地域づくり法人（登録 DMO）である（一社）長崎国際観光コンベンション協会において、「新しい生活様式」に対応した個人観光客向けのアウトドア・体験型コンテンツを国内外に広く情報発信するとともに、有償ガイドを育成し、訪問客の滞在満足度を高めるもの。

## 2 事業内容

### (1) 新しい生活様式に対応したコンテンツの情報発信事業 12,780 千円

DMO では、現在、三密を避けた郊外のアウトドア・体験型コンテンツを造成している。本事業は、これらのコンテンツを核に、新しい長崎の楽しみ方を広く発信するとともに、「安全・安心な旅」を提供できるまちとして、国内外からの誘客につなげるもの。

#### ア 動画制作 5,800 千円

国内外の個人観光客をターゲットに「新しい生活様式」に対応したアウトドアの体験型コンテンツと飲食、ドライブ等を組み合わせた郊外の魅力を伝える動画を制作する。

(ア) 内容 茂木、野母崎、琴海、伊王島などエリアごとのプロモーション動画

(イ) 制作本数 8本 (@2本×4エリア) ×3言語 (日、英(字幕)、繁体字(字幕))

#### イ 観光 WEB サイト「あっ!とながさき」特設ページの作成 3,000 千円

茂木、野母崎、琴海などのエリアごとの飲食店や滞在スポットを紹介するとともに、上記「ア」で制作した動画の紹介や体験型コンテンツの販売を行う特設ページを作成する。特設ページには予約・決済機能を付加することで、事業者の消費拡大に寄与するとともに、プロモーションデータを収集・分析し、今後のプロモーションに活かすことができる。

・16コンテンツ (@4コンテンツ×4エリア) の紹介

#### ウ デジタルプロモーションの実施 3,980 千円

(ア) 国内向け SNS への掲載と広告配信 1,980 千円

@110 千円×3 媒体 (YouTube、Facebook、Instagram) ×6 カ月

(イ) 長崎県観光連盟と連携した WEB 誘客プロモーション 2,000 千円

海外市場の中でもいち早く観光渡航解禁になると想定される台湾市場において、長崎県観光連盟が WEB プロモーションを実施するのに併せ、長崎市への誘客を促すプロモーションを展開する。

## 【長崎県観光連盟のプロモーション概要】

### 1 主な内容

台湾の最大手訪日 WEB メディア「樂吃購（ラーチーゴー）」を活用し、県内の体験型コンテンツなど「コト消費」をメインとした個人観光客向けのプロモーションを展開する。

- ・トップページでのバナー広告（10 か月）
- ・飲食店クーポン、宿泊施設紹介など記事紹介（30 本）
- ・周遊モデルコース記事の作成及び紹介（3 本）

### 2 実施期間 令和 2 年 6 月～令和 3 年 3 月（10 か月）

### 3 事業費 9,350 千円

## 【樂吃購（ラーチーゴー）】

台湾最大手の訪日旅行 WEB サイトでユーザーの 7 割が女性。観光情報、交通情報から飲食店、体験型コンテンツ、お土産まで網羅した個人観光客向けの様々な情報や日本人に人気のコンテンツを台湾人の現地スタッフが旅行者目線で発信する。SNS との連携により効率的な情報拡散が可能。ユーザーは訪日旅行の情報収集だけでなく予約・手配まで完結できる。

### ↓トップページ（長崎特集）



### ↓軍艦島を望む野母崎のケーキショップ

#### sourire x sourire : 能看見藍藍色的絕景咖啡店



如果你想一邊欣賞美景，一邊輕鬆地度過悠閒時光，推薦到「sourire x sourire」來嚐嚐，因為這家咖啡館能夠遠眺到世界遺產「軍艦島」！「sourire x sourire」是由及為同學的小川與江崎共同經營，製作蛋糕的是小川，而為了「控制糖分」，則由江崎負責製作咖啡。好景色、好空間，適合在這發懶好一陣子！

【参考】茂木、野母崎、琴海、伊王島の体験型コンテンツ（案）

- 茂木
  - ・宮摺海岸シーグラス探しとステンドグラス体験
  - ・茂木まち歩き（早朝まち歩き）
- 野母崎
  - ・漁業体験、釣り体験
  - ・クルージング体験（青の洞窟）、カヌー体験
- 琴海
  - ・カヤック体験、無人島キャンプ体験（釣り、海水浴、BBQ）
  - ・山菜採り、山菜料理づくりと森林浴体験
  - ・大村湾の朝日を独り占め・五右衛門風呂体験
- 伊王島
  - ・島内サンセットツアー（自転車・トゥクトゥク）
  - ・ダイニング・バーホッピング
  - ・軍艦島周遊サンセットクルージング、海から眺める三大夜景クルージング

【ターゲット区分とプロモーション方針（長崎市版 DMO インバウンド戦略から抜粋）】

市場区分		プロモーション方針	ターゲット
重点市場 ※九州観光推進機構や長崎県などの広域対応に加え、長崎市独自のプロモーション活動を実施	第1ターゲット層 (最大ボリューム市場)	現状において来訪者数が多い市場。滞在型交流コンテンツの充実を図り、影響力のあるブローガー招聘などSNSを活用し、食やまちあるきの楽しみ方など着地情報の発信を強化する。	韓国・台湾 <u>30～50代の訪日リピーター及び女性を中心とした個人旅行者</u>
	第2ターゲット層 (成長市場)	高い経済成長により今後、訪日来訪者数の更なる増加やゴールデンルート以外の地方部への来訪増加が期待される市場。ターゲット層に訴求する素材の磨き上げや滞在型交流コンテンツの充実を図る。	タイ・フィリピン・ベトナム 30代以上の訪日リピーター
	第3ターゲット層 (未開拓市場)	滞在が10日～2週間以上と長い市場。九州観光推進機構や近隣自治体と連携し、各国のメディア招聘等に取り組んでおり、今後も継続していく。	欧州・オーストラリア 首都圏訪問者

(2) 有償ガイド育成事業

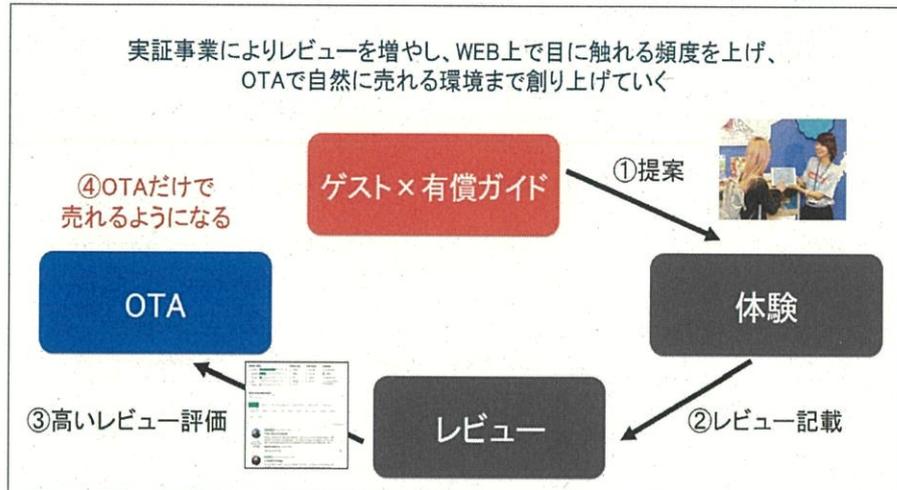
9,460 千円

DMOにおいて、既存のガイド団体と連携し、国内外の訪問客の多様なニーズに対応し「安全・安心な旅」を提案できる質の高い有償ガイドを育成するとともに、訪問客の滞在満足度を高めることで、トリップアドバイザー等の口コミサイトにおいて高い評価を数多く集める仕組みを確立し、長崎の観光の底上げを図るもの。

ア 企画設計

1,971 千円

ガイド育成プログラムの策定やモニターツアー企画等を行う。



イ ガイド育成

6,068 千円

既存ガイド団体と連携し、育成プログラムの実施やモニターツアーのフィードバックにより、ガイドのスキルアップに取り組む。

- ・事前説明会、面談等の調整
- ・ガイド同行の実務研修（20 回程度）
- ・ガイド実施後のフィードバック会議の開催
- ・ガイド・ゲストに対するアンケートの実施・収集・分析
- ・ガイド側に対する口コミスキームの立て付け
- ・ガイドからの相談・問い合わせ対応

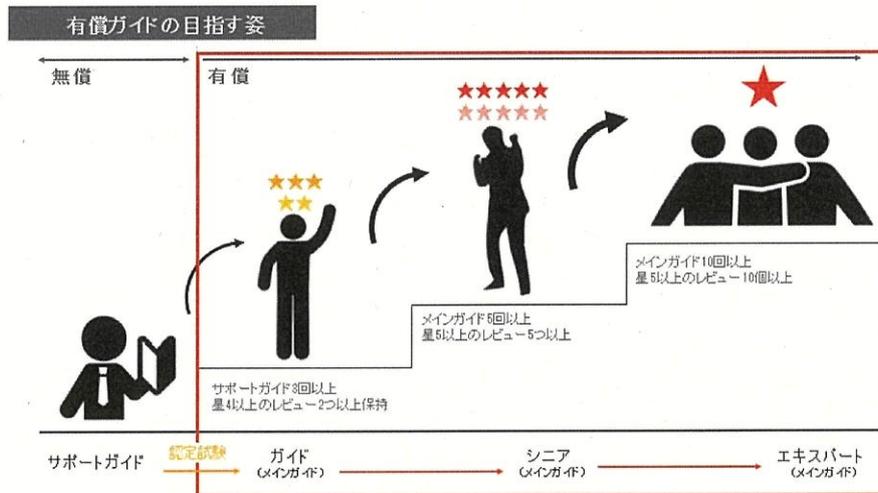
ウ モニターツアーの実施

1,421 千円

モニターツアーを実施し、ゲストによる口コミサイトへの投稿を促す。

また、評価の高い口コミを多く集めることにより、拡散効果を高めるとともに、オンライン・トラベル・エージェント（OTA）で持続的に売れる状態を目指す。

- ・国内在住のゲスト（日本人及び外国人） 40 人
- ・口コミサイトへの投稿 160 レビュー（@4 レビュー×40 人）



※ ガイド+サポートガイドの2人1組で活動する

### 3 事業費内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 22,240	千円 22,240	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

### 4 事業実施の必要性とその効果

#### (1) 必要性

WITH コロナの時代に、長崎が旅行先として選ばれるためには「安全・安心に旅行ができること」や「三密を避けられること」など、「新しい生活様式」に対応した個人観光客向けのコンテンツを広く国内外に情報発信していく必要がある。

また、国内外の個人観光客の滞在満足度を高めるためには、多様な知的好奇心やニーズに応じていく必要があるが、そのスキルを有する通訳ガイドが不足しており、育成していく必要がある。

#### (2) 効果

- ・「新しい生活様式」に対応した体験型コンテンツの動画を制作し、PR することで、観光地としての高付加価値化や誘客の多角化を促進することができる。
- ・インバウンド向けのプロモーションとしては、長崎県観光連盟と連携することにより、効果的かつ効率的な事業実施が可能となる。
- ・個人観光客の多様なニーズに対応できるガイドを育成することで、訪問客の滞在満足度向上及び滞在時間の拡大とリピーターの増加につなげる。
- ・口コミサイトにおける評価を高めることで、継続的な国内外からの旅行者の増加につなげる。

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38 ↳ 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	1-2	長崎くんち踊り会場運営費	千円 ▲35,446

### 1 概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による長崎くんちの奉納踊りの中止に伴い減額するもの。

### 2 事業内容

(1)「長崎くんち中央公園会場」の設営 ▲31,976千円

長崎くんち中央公園会場に仮設スタンドを建設し、長崎くんち奉納踊りを観覧するための踊り会場を整備するもの。

(2)「長崎くんち湊公園会場」の設営 ▲1,755千円

庭先回りの延長として、各踊町がくんち中日に湊公園で演し物を披露する場を整備するもの。

(3)「長崎くんち元船会場」の設営 ▲600千円

元船(大波止)会場の来場者用の仮設トイレ及び仮設流し場を整備するもの。

(4)「長崎くんち観光案内所」の設営 ▲1,115千円

市民・観光客にくんち及び観光情報を提供する「長崎くんち観光案内所」を浜町アーケード内に設置するもの。

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
当初予算額	千円 35,446	千円 —	千円 —	千円 —	千円 955	千円 34,491
補正額	千円 ▲35,446	千円 —	千円 —	千円 —	千円 ▲955	千円 ▲34,491
補正後	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —

※ 伝統芸能観覧棧敷使用料

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
頁	款	項	目	番号		
38 ～ 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	1-3	「新しい生活様式」対応型 イベント開催費補助金	千円 20,000

## 1 概要

市内で開催するイベントの主催者に対して、「新しい生活様式」に則したイベントの開催に要する費用の一部を支援することで安全・安心な開催を促すとともに、イベント企画の創出を図り、市内事業者の受注拡大及び地域経済の活性化につなげる。また、コロナ禍におけるイベント開催のノウハウの蓄積と定着を図るもの。

## 2 事業内容

### (1) 名 称

長崎市「新しい生活様式」対応型イベント開催費補助金

### (2) 補助対象者

長崎市内で開催するイベントの主催者

※ 市内の事業者、団体等が主催又は共催するものに限る

※ 1事業者につき1回限り

### (3) 補助対象経費

「新しい生活様式」の実践のために新たに発生する経費又は増加する経費

ア 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る経費（サーモグラフィー等のリース料、消毒用アルコール等の購入に係る消耗品費、会場内のサイン等の設置に係る経費等）

イ 検温、監視、観客情報の把握等を行う人員の確保に必要な経費

ウ ソーシャルディスタンスに対応した会場借上の増加経費

エ オンラインとの併催に伴う動画配信等、新たな開催形態の実施に係る経費

オ 料飲提供方法の変更に伴う増加経費（ビュッフェ形式からの変更に伴う経費等）

### (4) 補助率等

補助対象経費の3/4以内（補助限度額：5,000千円）

### (5) 事業費

20,000千円

### 3 補助対象外

- (1) 政治的又は宗教的活動を目的とするもの
- (2) 国又は地方公共団体から他の補助金の交付及び補助金に類する支援を受けているもの
- (3) スポーツ大会
- (4) その他市長が不適當と認めるもの

### 4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 20,000	千円 20,000	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

### 5 事業実施の必要性とその効果

#### (1) 必要性

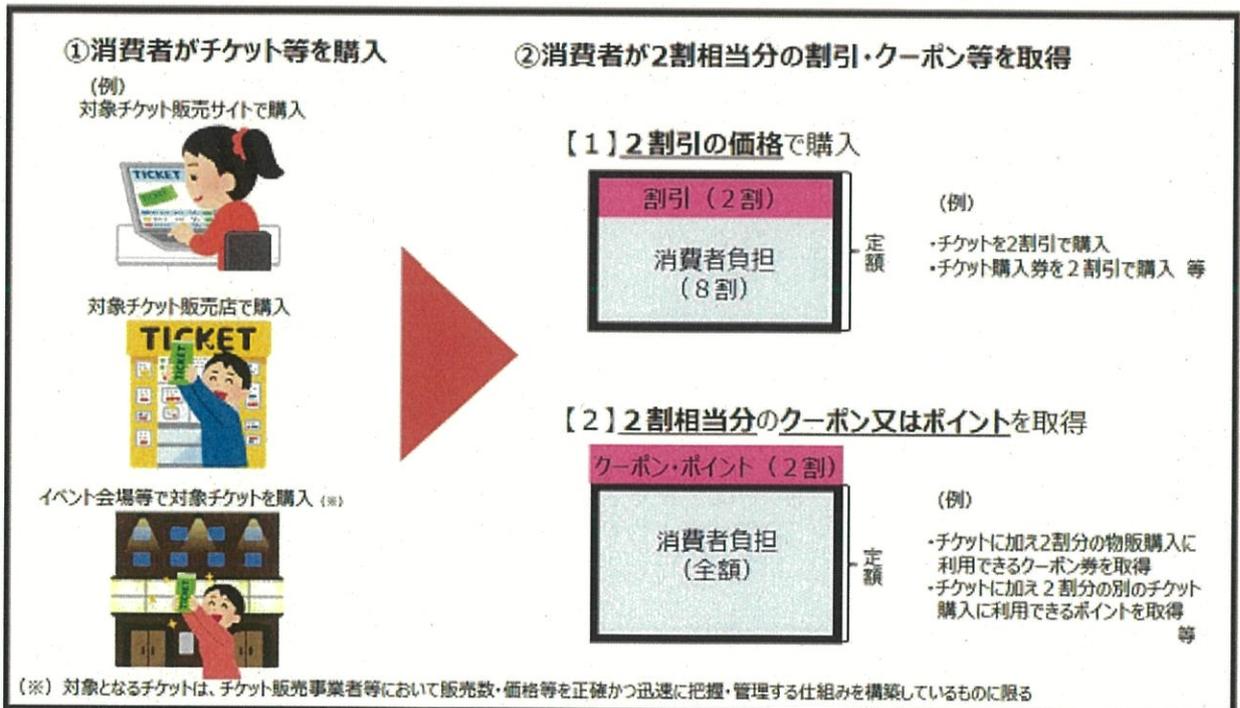
イベントの中止が相次いでいる中、「新しい生活様式」に則したイベント開催を支援し、市内事業者の受注促進を図る必要がある。

#### (2) 効果

- ・安全・安心なイベント開催を後押しすることで、イベントに関連する仕事を創出するとともに、市民の賑わいを創出し、地域経済の活性化につながる。
- ・「新しい生活様式」に対応したイベント開催のノウハウの蓄積と定着につながる。

【参考】国のG o T o イベントキャンペーン（経済産業省資料抜粋）

- ・消費者がチケット等を購入する際に、2割相当分の割引等が受けられる。



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
38 ? 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	2-1	お得に泊まって長崎市 応援キャンペーン事業 費	千円 233,576

## 1 概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ市内の経済活動の回復を図るため市内の宿泊施設及び飲食・土産店を利用してもらう「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」を6月16日から9月30日まで実施している。

本事業は市内・県内のマイクロツーリズムを促進するため「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」の追加販売と継続実施をするもの。

## 2 事業内容

市内宿泊施設で利用できる宿泊クーポン券を県民対象に販売し、県内からの誘客を図る。

また、本宿泊クーポンには市内の事業所で使用できるクーポンを付け、利用を促進するとともに、市内経済の活性化を図る。

### (1) 追加販売分

83,532千円

6月市議会で承認を得た「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」が販売開始から2日間で上限の2万泊分に到達したため、追加販売し市内経済の活性化を図るもの。

#### ア 事業期間

令和2年6月16日～令和2年9月30日

#### イ 追加枚数

30,000枚

※長崎県が実施する「ふるさと再発見の旅～宿泊施設応援キャンペーン」における長崎市内宿泊施設の利用が40,000泊分を超える見込みとなったため、30,000枚を追加

#### ウ 対象

長崎市民・長崎県民

#### エ クーポン券の種類

3,000円分の宿泊クーポン（1,500円で販売）

1,000円分の飲食・お土産クーポンが自動で発券

※宿泊クーポンについては、1人1泊につき最大1枚まで利用可能

※額面以上の支払い時に使用可能

オ 対象施設

(宿泊)

長崎市内で旅館業法もしくは住宅宿泊事業法の営業許可を受けて営業するホテル、旅館、簡易宿所、民泊施設等で、新たな生活様式に対応した受入態勢の構築に取り組む施設。(109施設)

(飲食・お土産)

長崎市内で営業許可を受けている飲食店及びお土産店で、新たな生活様式に対応した受入態勢の構築に取り組む施設。(飲食 299施設、土産 118施設)

※募集方法

ホームページ上で、募集要項公開のうえ、参加施設(店舗)の募集を行う。  
また、関係団体を通して会員にキャンペーンの周知を行う。

カ 事業費 83,532千円

(ア) クーポン助成費 75,000千円

(宿泊) @1,500円×30,000枚=45,000千円

(飲食・お土産) @1,000円×30,000枚=30,000千円

(イ) クーポン販売手数料等 7,080千円

(宿泊) 45,000千円×15%=6,750円

(飲食・お土産) @11円×30,000枚=330千円

(ウ) 追加事務費 1,452千円

振込手数料 660円×275施設×8回

※予想を上回る数の店舗から登録があったため

※長崎市内観光客誘致推進実行委員会に負担金として支出。

(2) 継続実施分 150,044千円

国は全国的に落ち込んだ経済活動の回復をはかるためGoToトラベルキャンペーンを実施しているが、新型コロナウイルス感染症ははまだ全国的に拡大しているため利用は伸び悩んでいる。

「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」で掘り起こされた市民・県民の観光需要をさらに取り込むため、国のキャンペーンと併用可能な「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」を継続し、市内経済の活性化を図る。

ア 事業期間

令和2年10月1日～令和3年1月31日(予定)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては変更する場合がある。

イ 販売枚数

60,000 枚 ※9 月末までのキャンペーンが 15,000 枚/月の利用であることから算出

ウ 対象

長崎市民・長崎県民 ※状況に応じて対象地域を拡大する場合がある。

エ クーポン券の種類

3,000 円分の宿泊クーポン (1,500 円で販売)

500 円分のお土産・体験クーポンが自動で発券

※宿泊クーポンについては、1 人 1 泊につき最大 2 枚まで利用可能

※3,000 円 (1 枚利用) は全体の 1 割利用想定  $60,000 \times 0.1 = 6,000$  枚 6,000 人分

6,000 円 (2 枚利用) は全体の 9 割利用想定  $60,000 \times 0.9 = 54,000$  枚 27,000 人分

※額面以上の支払い時に使用可能

オ 対象施設

(宿泊)

長崎市内で旅館業法もしくは住宅宿泊事業法の営業許可を受けて営業するホテル、旅館、簡易宿所、民泊施設等で、新たな生活様式に対応した受入態勢の構築に取り組む施設。

(お土産・体験施設等)

長崎市内のお土産店及び体験施設等で、新たな生活様式に対応した受入態勢の構築に取り組む施設。

※募集方法

ホームページ上で、募集要項公開のうえ、参加施設 (店舗) の募集を行う。

また、関係団体を通して会員にキャンペーンの周知を行う。

カ 事業費 150,044 千円

(ア) クーポン助成費

120,000 千円

(宿泊) @1,500 円  $\times 60,000$  枚 = 90,000 千円

(お土産・体験) @500 円  $\times 60,000$  枚 = 30,000 千円

(イ) クーポン販売手数料等

14,160 千円

(宿泊) 90,000 千円  $\times 15\% = 13,500$  千円

(お土産・体験) @11 円  $\times 60,000$  枚 = 660 千円

(ウ) 参加事業者取りまとめ精算業務委託費

10,000 千円

(エ) 振込手数料 300 施設  $\times @660 \times 8$  回 = 1,584 千円

1,584 千円

(オ) キャンペーン告知費

4,300 千円

・キャンペーン告知物作成 1,100 千円

・テレビ告知 550 千円 (税込)  $\times 4$  社 = 2,200 千円

・新聞広告 1,000 千円

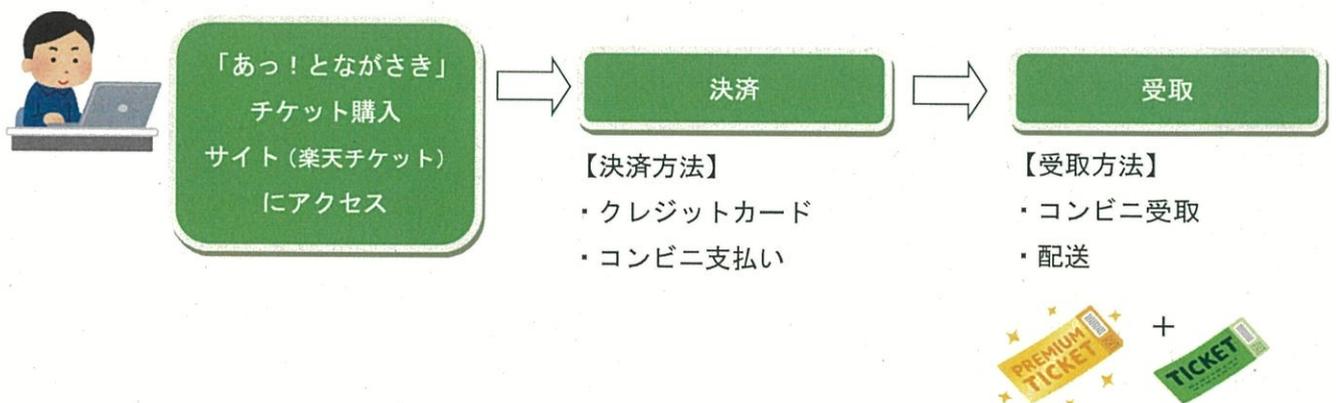
※長崎市国内観光客誘致推進実行委員会に負担金として支出。

キ 利用者の負担額 (GoTo トラベルキャンペーンとの併用事例)

宿泊施設の価格 (1名料金)	負担額及び付与されるクーポン		
	国 (価格の35%)	市	利用者
A 20,000 円	7,000 円	クーポン2枚利用可 3,000 円 (1,500 円×2)	10,000 円
	(+地域共通クーポン3,000 円)	(+お土産・体験クーポン500 円×2)	クーポン 4,000 円分
B 10,000 円	3,500 円	クーポン2枚利用可 3,000 円 (1,500 円×2)	3,500 円
	(+地域共通クーポン 2,000 円)	(+お土産・体験クーポン500 円×2)	クーポン 3,000 円分
C 5,000 円	1,750 円	クーポン1枚利用可 1,500 円	1,750 円
	(+地域共通クーポン 1,000 円)	(+お土産・体験クーポン500 円)	クーポン 1,500 円分
D 3,000 円 国のキャンペーン 利用パターン	1,050 円	クーポン利用不可	1,950 円
	(地域共通クーポンなし)	—	—
E 3,000 円 市のキャンペーン 利用パターン	利用なし	クーポン1枚利用可 1,500 円	1,500 円
	—	(+お土産・体験クーポン500 円)	クーポン 500 円分

※地域共通クーポン…旅行代金の15%相当額を旅行者に配布。15%に1,000円未満の端数が生じる場合には四捨五入し、端数が500円以上の場合は1,000円のクーポンを付与。(旅行者用GoToトラベル公式サイトから抜粋)

(3) クーポンの購入方法  
オンラインチケット



### 3 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地 方 債	その他	一般財源
6月補正額	千円 67,520	千円 67,520	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
9月補正額	千円 233,576	千円 233,576	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
補 正 後	千円 301,096	千円 301,096	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

### 4 事業実施の必要性とその効果

#### (1) 必要性

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みると全国各地から一気に観光客を呼び込めるという状況ではない。市・県域の観光需要を創出し、大きなダメージを受けている市内の経済回復のために県域内の観光需要を高める必要がある。

#### (2) 効果

ア コロナ禍の中でもマイクロツーリズムによって経済活動を促し、域内の消費を高めることができる。

### 5 その他（周知方法）

#### (1) 作成物

- ・キャンペーン特集ページ（長崎市公式観光サイト「あっ！とながさき」内）
- ・ポスター、チラシ
- ・参加施設（店舗）用ステッカー

#### (2) 方法

- ・テレビ、新聞告知
- ・広報ながさき、週刊あじさい等

「お得に泊まって長崎市応援キャンペーン事業費」補正予算概要

- 1 お得に泊まって長崎市観光キャンペーン（第1弾）について
  - ・キャンペーン期間 6月16日～9月30日
  - ・3,000円分の宿泊クーポンと1,000円分の飲食・土産クーポンを1,500円で販売
  - ・当初2万枚限定での販売を予定していたが、販売開始から2日間で売り切れ
  - ・3万枚の追加販売を決定…83,532千円【A流用】
  - ・8月25日時点現在約4万7千枚完売
  
- 2 お得に泊まって長崎市観光キャンペーン（第2弾）について150,044千円【B拡大】
  - ・キャンペーン期間 10月1日～1月31日(予定)
  - (第1弾からの変更点)
  - ・「飲食・土産クーポン(1,000円)」を「土産・体験クーポン(500円)」に変更。
  - ・使用上限数を1人1泊あたり2枚までとする。

	区 分	概 要	金 額
A	流用分	6月補正で承認を得た「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」が2日間で完売したため、急遽「WELCOME TO NAGASAKI キャンペーン事業費」の予算を流用して対応していたもの。	83,532千円
B	拡大分	6月から実施した「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」の運用方法を変更し、10月から第2弾として実施するもの。	150,044千円
		合計	233,576千円

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
38 ～ 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	3-1	長崎ランタンフェスティバル事業共済費負担金	千円 60,344

## 1 概 要

令和3年2月12日（金）～2月26日（金）に開催予定の2021長崎ランタンフェスティバルについて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対策マニュアルの作成、来場者の検温、会場の衛生対策などを徹底して行うとともに、密が発生するステージイベントやパレード等を中止とし、原則装飾のみのお祭りとして会場装飾の魅力向上及び新たな楽しみを加えて開催する。これらの取組みにより安全安心に来場できる体制を整え、全国的にイベントの中止が相次ぐ中、長崎型のイベントスタイルの確立を図る。

※開催の可否については、政府が示す「イベント開催制限の段階的緩和の目安」や新型コロナウイルスの感染状況を基に、10月末に判断する。

## 2 事業内容

### (1) 内容

#### ア 会場管理

会場設営、運営に関するランタンフェスティバルに特化したマニュアルの作成や検温ゲートの設置によるリスク管理の徹底にあわせて、会場混雑状況をリアルタイムで確認できるアプリを導入し、3密を回避して感染拡大を防止する。

#### イ 衛生対策

体調不良者が出た場合に迅速な初期対応を行えるよう、混雑が予想される土・日に看護師を配置するとともに、病院へ搬送されるまでの間隔離できるテント等を設置するもの。

#### ウ 新たな楽しみ方の創出

新型コロナ感染症拡大防止の観点から、密が発生するステージイベントやパレード等を中止とし、その代替りとなる「周遊しながら装飾を楽しめる仕掛け」として、非接触型のスタンプラリー（アプリ）の開発や、参加者が地元の飲食店等で利用できる電子クーポンの発券、AR（※）によるリアルでは見られない光景の創出を行い、ひいては3密を回避するための回遊性の向上とまちなかでの消費拡大へとつなげる。

※ARとは、実在する風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示することで、目の前にある世界を「仮想的に拡張」するもの。

#### エ 会場装飾の魅力向上

会場のランタン装飾を見直し、魅力の向上を図る。

### (2) 事業費

#### ア 会場管理費

11,472千円

##### (ア) 運営マニュアルの作成

2,431千円

##### (イ) 検温ゲートのレンタル・設置

1,056千円（湊公園・中央公園）

- (ウ) カウンターセンサーレンタル・設置 2,000 千円 (湊公園・中央公園)
- (エ) 会場混雑表示アプリ製作 1,012 千円
- (オ) デジタルサイネージレンタル 4,763 千円  
(設置箇所：湊公園、中央公園、めがね橋、唐人屋敷、浜町アーケード、  
新地中華街、出島、孔子廟、長崎駅 計9箇所)
- (カ) 看板等表示物 210 千円
  
- イ 衛生対策費 1,645 千円
  - (ア) 看護師人件費 400 千円 (@50 千円×1 人×2 会場×4 日)
  - (イ) 隔離・看護師待機場所設営 500 千円
  - (ウ) 衛生用品消耗品 745 千円
  
- ウ 新たな楽しみ方の創出 33,346 千円
  - (ア) AR演出・スタンプラリーアプリケーション開発 20,000 千円
  - (イ) 電子クーポン原資 10,000 千円 (@500 円×2 万人)
  - (ウ) 電子クーポン決裁手数料 500 千円 (10,000 千円×5%)
  - (エ) 電子決済提携費 550 千円
  - (オ) 参加景品 (特産品) 260 千円  
(@5,000 円×15 人、@2,000 円×50 人、送料@1,300 円×65 人)
  - (カ) 参加店舗とりまとめ等業務委託費 2,036 千円 (令和3年1月~2月末)
  
- エ 会場装飾の魅力向上 13,881 千円
  - (ア) 中央公園 吊り下げ提灯 9,621 千円
  - (イ) 湊公園 メインオブジェ増配 1,260 千円
  - (ウ) 孔子廟 装飾費用 3,000 千円

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金 (※1)	県支出金 (※2)	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 96,839	千円 -	千円 1,989	千円 -	千円 -	千円 94,850
補正額	千円 60,344	千円 60,344	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
補正後	千円 157,183	千円 60,344	千円 1,989	千円 -	千円 -	千円 94,850

(※1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(※2) 長崎県21世紀まちづくり推進総合補助金

#### 4 事業実施の必要性とその効果

##### (1) 必要性

新型コロナウイルス感染症は完全に収束する見込みはないが、本市の経済活動が特に冷え込む冬季の閑散期対策として、ランタンフェスティバルを安全・安心に開催するために必要である。

また、今後のイベント開催にあたり、新しい生活様式に対応したイベントのあり方を確立するためにも、本事業を実施・検証する必要がある。

##### (2) 効果

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したイベントとして周知することで、安心して長崎に来訪してもらうとともに、コロナ禍におけるイベントスタイルの確立、閑散期における経済効果の創出が図られるもの。

5 イメージ

(非接触型スタンプラリー、ARを活用した演出)



(会場混雑表示アプリ)



2021長崎ランタンフェスティバル  
実行委員会予算書

1.収入

科 目	当初予算①	縮小開催に伴う変更			新型コロナウイルス感染症予防対策に係る 補正予算		開催中止時に係る収入等	
		現計予算 (縮小開催)②	②-①	説 明	9月補正予算③	補正後予算 ②+③	開催中止決定時点 収入見込み (10月末)	説 明
1 共催費負担金	100,803,046	100,803,046	0		60,344,000	161,147,046	15,409,046	
長崎市	96,803,046	96,803,046	0		60,344,000	157,147,046	15,409,046	
長崎商工会議所	3,000,000	3,000,000	0		0	3,000,000	0	
長崎国際観光コンベンション協会	1,000,000	1,000,000	0		0	1,000,000	0	
2 協賛金等	24,300,000	5,000,000	△ 19,300,000	新型コロナウイルス感染症の影響による協賛金等の減	0	5,000,000	0	
協賛金	22,800,000	5,000,000	△ 17,800,000		0	5,000,000	0	
募金活動	1,500,000	0	△ 1,500,000		0	0	0	
3 繰越金	35,954	35,954	0		0	35,954	35,954	
繰越金	35,954	35,954	0		0	35,954	35,954	
4 雑収入	3,475,000	1,000	△ 3,474,000		0	1,000	0	
ランタンセット売り上げ	1,000,000	0	△ 1,000,000	販売用ランタン未購入・販売中止による減	0	0	0	
預金利息	1,000	1,000	0		0	1,000	0	
ろうそく	410,000	0	△ 410,000	四堂巡りろうそく未購入による関連団体負担金の減	0	0	0	
コンベンション協会グッズ売り上げ	1,000,000	0	△ 1,000,000	出店中止による売上げ代金の減	0	0	0	
2Fテント負担	498,000	0	△ 498,000	出店中止による負担金の減	0	0	0	
中央公園テント負担金	416,000	0	△ 416,000	出店中止による負担金の減	0	0	0	
その他	150,000	0	△ 150,000	手作りランタン実施中止による負担金の減	0	0	0	
合 計	128,614,000	105,840,000	△ 22,774,000		60,344,000	166,184,000	15,445,000	

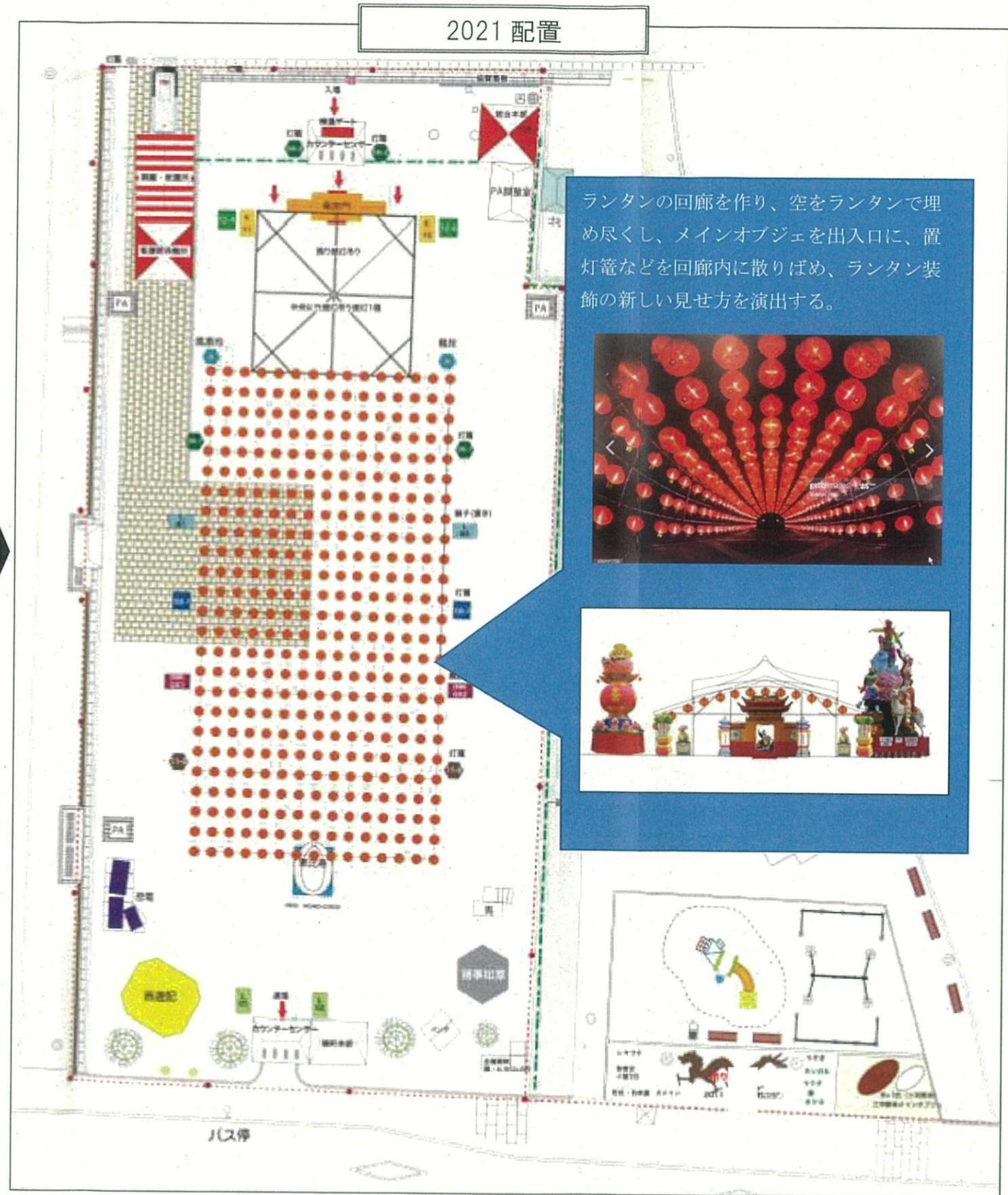
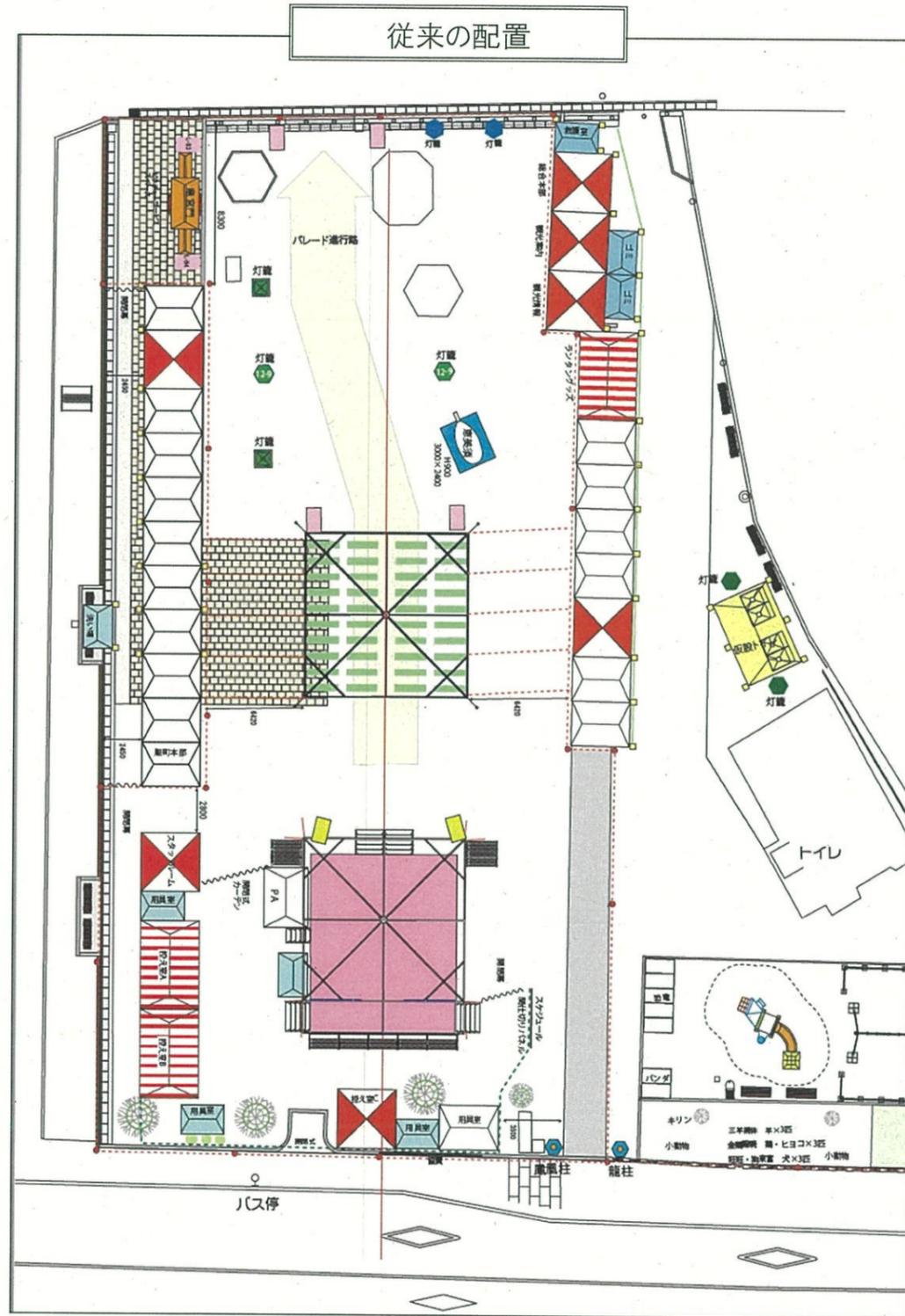
2.支出

科 目	当初予算①	縮小開催に伴う変更			新型コロナウイルス感染症予防対策に係る 補正予算		開催中止時に係る支出等	
		現計予算 (縮小開催)②	②-①	説 明	9月補正予算③	補正後予算 ②+③	開催中止決定時点 支出見込み (10月末)	説 明
1 全体装飾費	77,414,000	73,745,189	△ 3,668,811		0	73,745,189	10,917,000	
1 ランタン等購入費	19,000,000	9,729,019	△ 9,270,981	ランタン等購入数の縮減	0	9,729,019	9,729,000	メインオブジェ等購入費
2 電気配線工事費	35,654,000	36,201,220	547,220		0	36,201,220	473,000	電気設備設計図作成業務委託費
3 装飾工事費	15,760,000	16,847,050	1,087,050	前年度実績額	0	16,847,050	715,000	装飾企画管理業務委託費
4 運搬・管理費	7,000,000	10,967,900	3,967,900	前年度受注業者の参考見積額	0	10,967,900		
2 イベント費	26,977,000	12,550,090	△ 14,426,910		0	12,550,090	0	
1 音響・司会	6,093,000	3,543,550	△ 2,549,450	イベント中止による司会委託費の減	0	3,543,550	0	
2 テント・ステージ設営	11,500,000	8,813,750	△ 2,686,250	イベント中止によるステージ設営費の減	0	8,813,750	0	
3 謝礼金・その他	9,384,000	192,790	△ 9,191,210	イベント中止による演出者謝礼金の減	0	192,790	0	
3 事業費	2,950,000	237,500	△ 2,712,500		0	237,500	100,000	
1 皇帝パレード	1,000,000	100,000	△ 900,000	皇帝パレード中止による減	0	100,000	100,000	衣装保管場借上料
2 媽祖行列	1,000,000	137,500	△ 862,500	媽祖行列中止による減	0	137,500	0	
3 手作りランタン体験	650,000	0	△ 650,000	手作りランタン体験中止による減	0	0	0	
4 親善大使招聘事業	300,000	0	△ 300,000	親善大使招集中止による減	0	0	0	
4 諸費	21,273,000	19,307,221	△ 1,965,779		60,344,000	79,651,221	4,428,000	
1 広告費	100,000	108,540	8,540		0	108,540	0	
2 警備費	8,528,000	7,592,842	△ 935,158	パレード中止による警備費の減	0	7,592,842	0	
3 会議費	100,000	84,382	△ 15,618		0	84,382	0	
4 倉庫借上費	3,800,000	3,842,240	42,240		0	3,842,240	3,818,000	ランタンオブジェ保管倉庫借上料 ランタンオブジェ保管倉庫電気代
5 その他	8,745,000	7,679,217	△ 1,065,783	イベント中止による運営支援業務費の減	0	7,679,217	610,000	商標権更新手続経費
6 新型コロナウイルス感染症予防対策費等	0	0	0		60,344,000	60,344,000	0	
合 計	128,614,000	105,840,000	△ 22,774,000		60,344,000	166,184,000	15,445,000	

# 湊公園の装飾コンセプト (案)



中央公園の装飾コンセプト(案)



## イベント開催制限の段階的緩和の目安（その2）

○ イベント主催者は、特に、全国的な移動を伴うものには格段の注意。イベント参加者は、自身が感染対策を徹底していても、感染リスクはあることに留意。また、発熱等の症状がある者はイベントに参加しない（無症状で感染させる可能性も）。

### <具体的な当てはめ>

時期	コンサート等			展示会等		プロスポーツ等 (全国的移動を伴うもの)		お祭り・野外フェス等	
	コンサート等	展示会等	プロスポーツ等	全国的・広域的	地域の行事				
5月25日～	○ 【100人又は50% <sup>(注)</sup> (屋外200人)】 *密閉空間で大声を発するもの、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応、管楽器にも注意	○ 【100人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	×		△ 【100人又は50% (屋外200人)】 *特定の地域からの来場を見込み、人数を管理できるものは可				
6月19日～	○ 【1000人又は50%】 *密閉空間で大声を発するもの、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応、管楽器にも注意	○ 【1000人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【無観客】(ネット中継等) *無観客でも感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手等の行動管理	×					
7月10日～	○ 【5000人又は50%】 *密閉空間で大声を発するもの等は、厳格なガイドラインによる対応	○ 【5000人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【5000人又は50%】 *感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客等の行動管理		○ *特定の地域からの来場を見込み、人数を管理できるものは可				
感染状況を見つつ、 当面9月末まで 維持	○ 【5000人又は50%】 *密閉空間で大声を発するもの等は、厳格なガイドラインによる対応	○ 【5000人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【5000人又は50%】 *感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客等の行動管理	×					

(注)どちらか小さい方を限度。他の場合も同様。

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
38 ? 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	3-2	長崎帆船まつり事業共催費負担金	千円 ▲34,757

### 1 概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による2020長崎帆船まつりの中止に伴い、減額するもの。

### 2 事業内容

(1) 負担先 長崎帆船まつり実行委員会

(2) 事業費内訳

(当初予算)

(減額後)※

収入		支出	
負担金	38,450千円 (うち長崎市 38,000千円)	招聘費	9,540千円
		施設費	13,415千円
協賛金等	2,700千円	催事費	21,650千円
体験クルーズ売上	3,000千円		
雑収入	1,491千円	事務費	1,036千円
合計	45,641千円	合計	45,641千円

収入		支出	
負担金	3,243千円 (うち長崎市 3,243千円)	招聘費	0千円
		施設費	79千円
協賛金等	0千円	催事費	2,800千円
体験クルーズ売上	0千円		
雑収入	88千円	事務費	452千円
合計	3,331千円	合計	3,331千円

※本年度中に執行する必要があるものを除き、減額補正。

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 38,000	千円 -	千円 1,200	千円 -	千円 -	千円 36,800
補正額	千円 ▲34,757	千円 -	千円 ▲1,200	千円 -	千円 -	千円 ▲33,557
補正後	千円 3,243	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 3,243

※長崎県21世紀まちづくり推進総合補助金

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38 } 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	3-3	長崎ペーロン選手権 大会共催費負担金	千円 ▲14,450

### 1 概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による長崎ペーロン選手権大会の中止に伴い、減額するもの。

### 2 事業内容

(1) 負担先 長崎ペーロン選手権大会実行委員会

(2) 事業費内訳

収入	
負担金	17,950 千円 (長崎市 14,450 千円、 長崎開港記念会 3,500 千円)
協賛金	1,650 千円
雑収入 (大会参加費等)	2,106 千円
繰越金	964 千円
合計	22,670 千円

支出	
会議費	150 千円
会場設営費	9,580 千円
大会費	5,750 千円
広報宣伝費	580 千円
運営費	110 千円
出漕補助金	5,950 千円
県外チーム受入費	550 千円
合計	22,670 千円

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 14,550	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 14,550
補正額	千円 ▲14,550	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 ▲14,550
補正後	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38 ～ 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	4-1	長崎伝統芸能振興会 補助金	千円 ▲35,280

### 1 概 要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による長崎くんちの奉納踊りの中止に伴い、減額するもの。

### 2 事業内容

(1) 負担先 長崎伝統芸能振興会

(2) 事業費内訳 令和2年度参加予定…6町

- ・栄町(本踊) 5,800千円
- ・船大工町(曳物) 8,900千円
- ・万屋町(曳物) 8,900千円
- ・本石灰町(曳物) 8,900千円
- ・桶屋町(本踊) 5,800千円
- ・丸山町(本踊) 5,800千円

計 44,100千円…①

①×80%=35,280千円

※くんち参加踊町への補助金(下記金額)の80%を補助

本踊:5,800千円 獅子踊:7,400千円 曳物・担ぎ物:8,900千円

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 35,280	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 35,280
補正額	千円 ▲35,280	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 ▲35,280
補正後	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
38 ～ 39	7 商工費	1 商工費	4 観光費	5-1	出島運営費	千円 61,407

1 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止による施設入場者数の減少に伴い、利用料金収入が減少し、施設の運営経費に不足が生じることが見込まれている。

出島については、歴史及び文化に親しむ場として活用を図り、市民の文化的向上に資するものであり、継続して業務を行っていく必要があることから、不足する施設の運営経費を指定管理者に対して支出する。

なお、支出する額については、年度末に収支実績を見て精算する。

2 施設状況

- (1) 名称 出島  
(2) 指定管理者 出島V O F  
(3) 指定期間 令和2年4月1日から令和17年3月31日まで  
(4) 休業した期間 令和2年4月10日から令和2年5月31日まで

3 補正予算額

61,407千円

(新型コロナウイルス感染症対策：6月補正額83,142千円→今回補正後144,549千円)

【出島の状況】 (税抜)

(単位：円)

		指定管理導入時 積算	令和2年度 (見込)	差額	
収入(税抜)	利用料金	175,399,259	9,547,707	165,851,552	
	その他(6月補正額含む)	0	75,582,791	▲75,582,791	
	計	175,399,259	85,130,498	90,268,761	A
支出(税抜)	運営経費	150,415,790	137,471,528	12,944,262	B

↓

$$\text{消費税を加味した収支差額 (A-B)} \times 1.1 = \boxed{85,056,948 \text{ 円}} \dots C$$

当該施設は、利用料金収入を運営経費に充てるとともに、指定管理者が市に固定納付金を納付する施設であるが、上記Cのとおり収支差額が見込まれるため、仮に固定納付金を全額減額したとしても、なお不足すると見込まれる運営経費について支出する。

↓

$$C \ 85,056,948 \text{ 円} - \text{固定納付金 } 27,500,000 \text{ 円} = \boxed{57,556,948 \text{ 円}} \dots D$$

運営経費の不足額

また、本来は、軽微な施設修繕についても一定金額までは利用料金収入を財源として指定管理者が実施することとしているが、利用料金収入の減少に伴い実施できないことが見込まれるため、修繕費相当額を併せて支出する。なお、修繕費相当額は運営経費とは別に年度末に精算する。

修繕費相当額  $\boxed{3,850,000 \text{ 円}} \dots E$

$$\text{補正予算額 } D \ 57,556,948 \text{ 円} + E \ 3,850,000 \text{ 円} = \boxed{61,406,948 \text{ 円}}$$

(令和2年度の収支見込) ※税抜

区分	項目	金額(円)	備考
収入 (税抜)	利用料金	9,547,707	・4月～6月は実績額 ・7月～3月は6月実績額の9か月分
	その他(6月補正額含む)	75,582,791	
	計	85,130,498	
支出 (税抜)	人件費	105,477,606	・給与、社会保険料等
	福利厚生費	331,172	・健康診断料
	需用費	13,378,910	・光熱水費、消耗品費、印刷製本費
	役務費	6,498,046	・通信運搬費、広告料、保険料、手数料
	委託料	7,378,714	・エレベーター保守、消防用設備等保守等
	使用料及び賃借料	1,003,339	・下水道使用料、電子複写機器借上料等
	その他	3,403,741	・事業所税等
計	137,471,528		

4 利用者数

(1) 年度別比較

(単位:人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込)
520,701	532,013	459,147	30,000

(2) 月別比較

(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
令和2年	24,937	29,642	17,079	1,103	0	3,663
平成31年	27,329	41,324	44,669	40,496	71,698	31,792
差	▲2,392	▲11,682	▲27,590	▲39,393	▲71,698	▲28,129

5 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
当初予算額	千円 8,462	千円 -	千円 -	千円 -	千円 8,462	千円 -
6月補正額	83,142	-	-	-	-	83,142
9月補正額	61,407	-	-	-	-	61,407
補正後	153,011	-	-	-	8,462	144,549

※指定管理施設特定収入8,409千円、自動販売機電気使用料53千円

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40 ～ 41	7 商工費	1 商工費	4 観光費	5-2	旧香港上海銀行長崎支店 記念館運営費	千円 1,880

### 1 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止による利用者数、利用料金収入の減少に伴い、利用料金収入を施設の運営経費に充てる施設では、今後、運営経費に不足が生じることが見込まれる。

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館については、歴史及び文化に親しむ場として活用し、市民の文化的向上に資するものであり、継続して業務を行っていく必要があることから、不足する施設の運営経費を指定管理者に対して支出する。

なお、支出する額については、年度末に収支実績を見て精算する。

### 2 施設状況

- (1) 名称 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館
- (2) 指定管理者 株式会社乃村工藝社
- (3) 指定期間 平成28年4月1日～令和4年3月31日
- (4) 休業した期間 令和2年4月10日～令和2年5月31日

### 3 補正予算額 1,880千円

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館の状況】(税抜) (単位：円)

		過去3か年平均 (実績)	令和2年度 (見込)	差額
収入(税抜)	利用料金	1,105,557	47,928	1,057,629
	指定管理委託料等	6,630,912	6,592,324	38,588
	計	7,736,469	6,640,252	1,096,217 A
支出(税抜)	運営経費	8,393,015	9,004,985	▲611,970 B

↓

消費税を加味した運営経費の不足額 = (A - B) × 1.1 = 1,879,005円 …補正予算額

(過去3か年の収支実績) ※税抜 (単位：円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入(税抜)	利用料金	1,120,060	1,107,529	1,089,083
	指定管理委託料等	6,630,762	6,618,395	6,643,578
	計	7,750,822	7,725,924	7,732,661
支出(税抜)	運営経費	8,610,865	8,267,510	8,300,669

(令和2年度の収支見込) ※税抜

区分	項目	金額 (円)	備考
収入(税抜)	利用料金	47,928	・4月～6月は実績額 ・7月～3月は6月実績額の9か月分
	指定管理委託料等	6,592,324	
	計	6,640,252	
支出(税抜)	人件費	5,710,920	
	光熱水費	880,654	電気代、上下水道代
	消耗品費	68,487	事務用品他
	印刷製本費	334,704	コピー代他
	通信運搬費	99,989	電話代他
	委託料	952,038	機械点検、消防設備点検他
	賃借料	103,812	マツトリース他
	一般管理費	107,460	
	公課費	352,044	
	その他	394,877	展示経費他
	計	9,004,985	

4 利用者数

(1) 年度別比較

(単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込)
7,047	7,014	6,573	660

(2) 月別比較

(単位：人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
令和2年	316	325	246	16	0	89
平成31年	405	490	461	423	846	497
差	▲89	▲165	▲215	▲407	▲846	▲408

5 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
当初予算額	千円 7,496	千円 —	千円 —	千円 —	千円 3,470	千円 4,026
補正額	千円 1,880	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 1,880
補正後	千円 9,376	千円 —	千円 —	千円 —	千円 3,470	千円 5,906

※旧香港上海銀行長崎支店記念館運営費負担金

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40 ～ 41	7 商工費	1 商工費	4 観光費	5-3	軍艦島資料館運営費	千円 2,114

### 1 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止による利用者数、利用料金収入の減少に伴い、利用料金収入を施設の運営経費に充てる施設では、今後、運営経費に不足が生じることが見込まれる。

長崎市軍艦島資料館については、歴史的価値を有する端島に関する資料を市民の観覧に供し、もって観光の振興及び地域の活性化に資するための施設であり、継続して業務を行っていく必要があることから、不足する施設の運営経費を指定管理者に対して支出する。

なお、支出する額については、年度末に収支実績を見て精算する。

### 2 施設状況

- (1) 名称 長崎市軍艦島資料館
- (2) 指定管理者 一般財団法人長崎市野母崎振興公社
- (3) 指定期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- (4) 休業した期間 令和2年4月10日～令和2年5月31日

### 3 補正予算額 2,114千円

#### 【長崎市軍艦島資料館の状況】(税抜)

(単位：円)

		指定管理更新時 利用料金併用制 (積算)	令和2年度 (見込)	差額
収入(税抜)	利用料金	2,202,014	285,060	1,916,954
	指定管理委託料等	2,691,816	2,230,938	460,878
	計	4,893,830	2,515,998	2,377,832 A
支出(税抜)	運営経費	4,893,830	4,437,626	456,204 B



消費税を加味した運営経費の不足額 = (A - B) × 1.1 = 2,113,790円 …補正予算額

#### (過去3か年の収支実績) ※税抜

(単位：円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入(税抜)	利用料金	2,395,741	2,458,084	2,356,379
	指定管理委託料等	0	0	0
	計	2,395,741	2,458,084	2,356,379
支出(税抜)	運営経費	4,527,758	3,387,530	2,523,887

## (令和2年度の収支見込) ※税抜

区分	項目	金額 (円)	備考
収入(税抜)	利用料金	285,060	・4月～6月は実績額 ・7月～3月は6月実績額の9か月分
	指定管理委託料等	2,230,938	
	計	2,515,998	
支出(税抜)	人件費	2,950,135	
	一般管理費	88,309	
	福利厚生費	25,738	健康診断料
	被服費	8,875	作業服
	光熱水費	745,077	電気代、上下水道代
	消耗品費	18,638	事務用品他
	印刷製本費	219,662	コピー代
	通信運搬費	31,951	電話代他
	委託料	291,108	機械警備、消防設備保守点検他
	賃借料	58,133	マツトリース
	計	4,437,626	

## 4 利用者数

## (1) 年度別比較

(単位：人)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込)
16,075	15,767	14,494	1,900

## (2) 月別比較

(単位：人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
令和2年	2,498	1,060	513	62	0	203
平成31年	2,544	1,305	1,105	1,021	1,610	920
差	▲46	▲245	▲592	▲959	▲1,610	▲717

## 5 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 2,655	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,655
補正額	千円 2,114	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,114
補正後	千円 4,769	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 4,769

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
40 ～ 41	7 商工費	1 商工費	4 観光費	5-4	長崎歴史文化博物館 特別企画展負担金	千円 ▲10,000

### 1 概要

隠元禅師の出家及びその縁の興福寺創建から400年の節目に、隠元禅師によって長崎から日本全国へ広がり、近世の日本文化や日中交流を考える上で欠かせない「黄檗文化」に関する展覧会を長崎歴史文化博物館で開催し、費用の一部を負担する。

### 2 事業内容

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年9月26日から開催予定であった特別企画展（※）が中止となったため、県と同額で支出を予定していた負担金を減額するもの。

※特別企画展（当初予定）

- (1) 仮 称 長崎の黄檗－隠元禅師と唐寺をめぐる物語－
- (2) 実施期間 令和2年9月26日～11月23日（59日間）
- (3) 主 催 長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館
- (4) 観 覧 料 一般 800円
- (5) 収 支 予 算

収 入		支 出	
観覧料収入	9,116千円	調査打合せ	1,360千円
物販収入	384千円	輸送費・借用料	8,700千円
長崎県負担金	10,000千円	会場設営費	9,330千円
長崎市負担金	10,000千円	広報費	4,750千円
		監視員	2,800千円
		関連行事費ほか	2,560千円
計	29,500千円	計	29,500千円

### 3 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
当初予算額	千円 10,000	千円 —	千円 —	千円 —	千円 10,000
補正額	▲10,000	—	—	—	▲10,000
補正後の額	—	—	—	—	—

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
頁	款	項	目	番号		
48 ～ 49	10 教育費	6 社会教育費	3 文化財保護費	1-1	長崎郷土芸能保存 協議会補助金	千円 ▲5,980

### 1 概要

市内各地域の伝統ある優れた郷土芸能の保存・継承を目的として活動する「長崎郷土芸能保存協議会」に補助金を交付し、長崎郷土芸能大会の開催を通じて郷土芸能の保存・継承を図る。

### 2 事業内容

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年9月27日（日）に開催する予定であった第45回長崎郷土芸能大会が中止になったことから、次年度開催に向けた対応を含む長崎郷土芸能保存協議会の運営に要する額を除き、補助金を減額するもの。

(1) 補助金の交付先 長崎郷土芸能保存協議会（加盟団体：51保存会）

(2) 収支予算

収 入		支 出	
補 助 金	450 千円	出演団体補助金（5団体）	- 千円
広告料収入	- 千円	大会準備経費（次年度含む）	310 千円
雑 収 入	1 千円	その他事務費	141 千円
計	451 千円	計	451 千円

### 3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	一 般 財 源
当初予算額	千円 6,430	千円 -	千円 -	千円 -	千円 6,430
補 正 額	▲5,980	-	-	-	▲5,980
補正後の額	450	-	-	-	450

【参考】長崎郷土芸能大会開催実績（過去3か年度）

年 度	開催日・開催場所	出演保存会 (地区名)	来場者数
平成 29 年度 (第 42 回)	平成 29 年 10 月 1 日 市民会館 体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎シャギリ (東長崎)</li> <li>・馬場本浮立 (東長崎)</li> <li>・高浜八幡神社大祭奉納相撲 (野母崎)</li> <li>・横尾だんじり (西浦上)</li> <li>・住吉コッコデショ (西浦上)</li> </ul>	1,860 人
平成 30 年度 (第 43 回)	(台風接近のため中止)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安珍清姫 (式 見)</li> <li>・長崎明清楽 (中 央)</li> <li>・間の瀬狂言 (東長崎)</li> <li>・蠣道浮立 (東長崎)</li> <li>・長崎半島樺島ハイヤ節 (野母崎)</li> </ul> ※大会中止のため、出演予定団体を記載	
令和元年度 (第 44 回)	令和元年 9 月 29 日 市民会館 体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矢上平野浮立 (東長崎)</li> <li>・相川町月の輪太鼓 (式 見)</li> <li>・長崎半島樺島ハイヤ節 (野母崎)</li> <li>・中尾獅子浮立と唐子踊 (東長崎)</li> <li>・滑石竜踊 (西浦上)</li> </ul>	1,120 人